

次世代がん治療推進専門家養成プラン

記により講義を行いますので、学生、教職員の方、多数ご来聴下さい。聴講は自由です。

記

S y m p t o m M a n a g e m e n t (A d v a n c e d)

「症状マネジメント(応用編)」

7月22日(火)	(永井)	AIDS患者の緩和医療
7月23日(水)	(三宅)	終末期医療の諸問題
7月24日(木)	(堀)	がん患者の泌尿器症状
7月25日(金)	(小澤)	がん患者への援助的コミュニケーション

1 時限 : 18:30-19:50 2 時限 : 19:50-21:10

質疑応答 21:10-21:30

M&D タワー11F 大学院講義室 3

概要:

泌尿器科症状、AIDS患者の緩和医療について概説する。緩和ケアの基本的な姿勢として重要な援助的コミュニケーションについて双方向性の講義を行う。また、来るべき多死時代に備えての終末期医療についての諸問題について概説する。

科目担当責任教員:

三宅 智 本学大学院医歯学総合研究科 臨床腫瘍学分野 教授

科目担当教員:(講義順)

永井 英明 国立病院機構東京病院 外来診療部長

堀 夏樹 NTT 東日本関東病院 緩和ケア 部長

小澤 竹俊 めぐみ在宅クリニック 院長

【問い合わせ 大学院教務第一掛 ☎4676】